



▲大阪・関西万博会場 リング全景

提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、株式会社大林組
 撮影：株式会社伸和（撮影日：令和6年12月20日）

2月1日(土)は
 開催まで
 あと**71**日

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）

関企画戦略課企画政策室（☎75-8925）

テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン

サブテーマ いのちを救う いのちに力を与える いのちをつなぐ

開催
 期間

令和7年
4月13日(日)～10月13日(月・祝)

会場

ゆめしま
夢洲（大阪府大阪市）

大阪・関西万博公式キャラクター
 ミャクミャク
 ©Expo 2025



めざすもの

- ☑持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献
- ☑日本の国家戦略Society5.0の実現

5つの特徴

- ①海と空を感じられる会場
- ②世界中の「いのち輝く未来」が集う万博
- ③未来の技術と社会システムが見える万博
- ④本格的なエンターテインメントを楽しめる万博
- ⑤快適、安全安心、持続可能性に取り組む万博



© German Pavilion / MIR LAVA facts+fiction

ドイツ・パビリオン

チケット概要		大人 (満18歳以上)	中人 (満12-17歳)	小人 (満4-11歳)
早割一日券	会期中いつでも1回入場可 【販売期間】4月12日(土)まで	6,700円	3,700円	1,700円
一日券	会期中いつでも1回入場可	7,500円	4,200円	1,800円

※価格は税込みです
 ※年齢は令和7年4月1日時点の年齢です。3歳以下の人は無料で入場できます
 ※入場チケットは、原則電子チケットとなります。スマートフォンやパソコンから購入できます。また、旅行代理店や各種プレイガイドなどからも購入できます
 ※来場にあたっては原則来場日時予約が必要となります
 ※このほかお得なチケットや団体割引もあります。詳細については協会公式WEBサイトをご確認ください

チケットの購入は
 コチラから



村上市も参加



大阪・関西万博の入場チケットプレゼント

村上市が参加する7月28日(月)の大阪・関西万博の一日券（電子チケット）を5人にプレゼントします。応募方法は、村上市電子申請システム「大阪・関西万博の入場チケットプレゼントの応募申込」をご覧ください。

申込締切：2月28日(金)

- ※応募は、一人につき1回までとします
- ※当選者には、3月19日(木)までに市からのメールでお知らせします
- ※入場にあたっては、万博IDの取得、入場チケット購入サイトでの手続きが必要です



申し込みは
 コチラから

コラム連載中

- 第1回 「万博とは何か？」
- 第2回 「なぜ今、万博か？」
- 第3回 「世界の今を知る3つの楽しみ」
- 第4回 「いのちの未来を考えてみませんか」
- 第5回 「未来社会の実験場」
- 第6回 「184日間、注目のイベントが目白押し」
- 第7回 「ユニークな万博建築を巡る楽しみ」

コラムは
 こちらから



公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会
 経営企画室・上席審議役
 西本 敬一 氏

2025年日本国際博覧会協会の西本敬一さんが語る『万博の魅力』を紹介します。

第1回「コラム『万博とは何か?』」

2025年日本国際博覧会協会の西本敬一と申します。いよいよ4月に大阪・関西万博が開幕します。その魅力をより多くの方々に感じていただきたく、連載を始めます。第1回は、そもそも「万博とは何か?」について3点紹介します。

1点目は「公衆の教育」です。国際博覧会条約第1条には、万博の定義として「公衆の教育を主たる目的とする催し」と書かれています。やや堅い表現ですが、世界と未来を「学ぶ」人類最大のイベントと言い換えても良いでしょう。

2点目は「時代を映す鏡」です。万博は常にその時代時代を反映し、「世界の今を知り、未来を考え想像する場」が万博です。既に161の国・地域が参加を表明済みで、これほどの規模で世界の今を知る場は、万博以外にはありません。

3点目は「世界の人々が一堂に会する場」です。同じテーマの下、半間にわたり、世界の人々が同じ場所に集う比類なきイベントです。世界の人々と対話・交流できる一生に一度の機会であり、愛・地球博では多くのリピーターがその機会を楽しみました。